

お待たせしました。



「花盗人」



「橋弁慶」



「土蜘蛛」

お松明公演

3.15水

15:30 「釈迦如來」

17:00 「大黒狩」

18:30 「土蜘蛛」

春の公演

4.2日

13:30 「花盗人」

14:30 「愛宕詣」

15:30 「土蜘蛛」

4.8土

13:30 「橋弁慶」

14:30 「釈迦如來」

15:30 「船弁慶」

4.9日

13:30 「花盗人」

14:30 「とろろ」

15:30 「餓鬼角力」

観覧無料

開演時間・演目につきましては、変更の可能性があります
雨天決行・荒天中止。その際は、嵯峨狂言のHPにてご報告させていただきます

清涼寺(嵯峨釈迦堂)境内 嵯峨狂言堂

〒616-8447 京都市右京区嵯峨釈迦堂藤ノ木町46

主催…嵯峨大念佛狂言保存会
協力…京都嵐山ライオンズクラブ

嵯峨大念佛狂言

国指定重要無形民俗文化財

三年ぶりの公演

春の公演

嵯峨狂言クラブ 特別公演

3.18土 13:30 「橋弁慶」 14:30 「土蜘蛛」

嵯峨
狂言

www.sagakyogen.info
075-861-0343

国指定重要無形民俗文化財
嵯峨大念佛狂言

三年ぶりの公演

春の公演

お松明公演／春季公演

◆嵯峨大念佛狂言について

京都市の西、嵯峨の釈迦堂の名で親しまれている古刹・清涼寺の境内で執り行われる「嵯峨大念佛狂言」は、国の重要無形民俗文化財にも指定されている民俗芸能です。すべての役者が面を着け、セリフがなく、身振り手振りだけで芝居が進行する点に大きな特徴があり、現在は約二十番の演目が残されています。

その歴史は古く、言い伝えでは鎌倉時代に融通念仏をひろめた円覚上人導御の創始とされています。資料から見ても、嵯峨大念佛狂言には室町時代(享禄二年[1529年])の銘を持つ面が伝わっており、すでに500年近い歴史を有していると考えられます。この他にも、桃山時代の優秀な面打師であった喜兵衛の刻銘を持つ女面《深井》や、和宮降嫁の際に宮中の女官としてその説得にあたった高野房子の菩提を弔うために奉納された装束など、美術史的にも宗教史的にも価値の高い数々の資料が伝わっています。

江戸時代に建立され、明治時代に現在地へと移設された嵯峨狂言堂は、老朽化が激しくなっておりましたが、皆さまのご支援のもと、平成30年10月、約2年にわたる修復工事を終え、新しい舞台での演技をお楽しみいただけます。

◆お松明公演

釈迦如来入滅の旧暦2月15日にちなんで毎年3月15日に開催される清涼寺の涅槃会とお松明式にあわせて開催されます。狂言の上演が終わってしばらくすると、お松明のおねりと点火が行われます。本年の公演では「釈迦如来」、「大黒狩」、「土蜘蛛」の三番を上演いたします。特に「釈迦如来」は嵯峨大念佛狂言のみに伝わる演目です。

3/15 水



◆春季公演

原則として毎年4月の第一日曜日、第二土曜日・日曜日に開催されます。1日に三番の演目が上演されますが、一日目最初の演目を「花盗人」、三日目の最後の演目を「餓鬼角力」とするのが定番になっています。

4/2 日



4/8 土



4/9 日



【観覧無料・雨天決行・荒天中止】お席に限りがございますので、お早めにお越しください。

・嵯峨大念佛狂言保存会

〒616-8447 京都市右京区嵯峨釈迦堂藤ノ木町46
清涼寺（嵯峨釈迦堂）

075-861-0343 ☎ www.sagakyogen.info

✉ vtmil19509@leto.eonet.ne.jp



清涼寺へのアクセス

・京都市営バス 28系統・91系統 嵯峨釈迦堂前下車 西へ徒歩2分

・京都バス 61-62-71-72-81系統 嵯峨釈迦堂前下車 西へ徒歩2分

・JR 嵯峨野線（山陰線） 嵯峨嵐山駅下車 北西へ徒歩15分

・嵐電 嵐山本線 嵐山駅下車 北へ徒歩15分

